

日本語ボランティアの勧め(4月レポート)

山本 裕之

中国と日本では国が定める休日が異なります。国が違うのだから当たり前と言えばそれまでですが、何が大きく違うかという土曜と日曜の扱いです。日本では、日曜は休日、土曜が休日かどうかは会社が定める。中国では土曜と日曜は国が定める休日。そして連休を作るために土曜や日曜が休日でなくなる場合が結構あるということです。

4月は二十四節気の「清明節」が4月4日木曜から6日土曜まで3日間休みになります。木金土、そこに日曜を含めて4連休だと思っていたら大きな間違いでした。3日間の連休を作るために7日の日曜が振替出勤日となっていました。日本には振替休日という言葉がありますが、国の振替出勤日という言葉は中国に来て初めて聞きました。こうしてみると日本は休みの多い国です。

さて、その「清明節」の連休を利用して、日本で日本語ボランティアをしていた頃に知り合った中国の方二人に会いに行くことにしました。9年ぶりの再会です。たまたま、二人とも山東省にいて、臨済から済南まで、王義之公園、曲阜の孔子廟、泰山登山も兼ねて楽しい「清明節」の旅行になりました。二人とも中国には戻ってはいませんが日本のIT関係の仕事を引き継ぎされているとのことで、日本語と中国語と混在して現在の仕事の状況、中国の不景気の状況などを聞くことができました。そして、メディアで取り沙汰されているほど、まだ中国は不景気ではないという印象を持ちました。

中国の方との交流について

中国の方との交流は埼玉県にいても可能です。特に川口市にはたくさんの中国の方が住んでいます。中国の方と交流したい、中国語を勉強したいと思われる方がいらしたら、私は迷わず日本語ボランティアをすることをお勧めします。日本語教室はみんな仲良しクラブでやっていて部外者が参加するのはちょっと、と声をかけにくい方もいらっしゃると思いますが、内情は日本語ボランティアの高齢化が進み、一人でも多くのボランティアの参加を希望しているところがほとんどです。たまに大学生が参加しても卒論のための現状調査などで、なかなか定着しません。もちろん日本語を勉強する場所ですから、中国語

を勉強したいからというのは理由になりません。中国語を話したいという思いは一旦とどめて、あくまで勉強時間内の目的は日本語で交流する事です。そこで中国の友人を作り時間外で言語交流ができます。外国の方も日本人の友人を欲しい人が多いですから気軽に交流ができます。

私は約10年間日本語のボランティアをしていましたが、その間知り合った中国の方とWechatでつながっています。そんな密なやり取りをしているわけでは無いですが、何かわからないときに相談すると教えてくれます。中国に留学してからも教科書に出ている例文などがどうしても分からない場合は、Wechatで教えてもらいます。

日本で中国の方と交流する第二の方法、ネットの活用です。語学学習交流サイト。日本にいるときは利用したことが無かったのですが、中国に留学してから利用するようになりました。中国に留学しているのだから、そこでリアルに友達を探せばいいのではと思われるかもしれませんが、そこはアグレッシブになれない性格もありなかなか難しいです。語学交流サイトのいいところは、お互い相手の国、言語に強い興味があるという事です。お互いに興味のある事をテーマに話をすることができます。「なぜ日本人は冷たい水飲むのか」「中国で農民工の子供同士の殺人事件が最近話題だ」とか。

そしてここでも日本語ボランティアと同様、日本語を学びたいという人に日本語のレクチャーをしたり、こちらの中国語を修正してもらったり相互の学習関係が構築できれば、楽しく学ぶことができます。

ちょっと話は変わりますが、日本で日本語ボランティアをしている時から感じている中国の方の話し方として、中国の方は話題がコロコロ変わる傾向があります。あれさっきまでこの話をしていたのに、いま話している話は先ほどまでの話と何のつながりがあるのだろうとっていると、すでに話題が変わっている。ネットで知り合った人もその傾向があり、彼女の知りたいことにすぐ話が変わるので、つじつまが合わない。

そこで、アドバイス「ちょっと話は変わりますが」この言葉を覚えてください。この言葉をレクチャーしてから話の展開がだいぶスムーズになりました。

留学期間もあと2か月、最近自分の中国語が上達しないことに若干の挫折感を感じています。授業は中国語漬けですから先生の言われることはだいぶわか

るようになってきているのですが、ヒアリングが分かってきているだけに、言いたいことがうまく言えないもどかしさが辛いです。アウトプットが圧倒的に足りないので、なんとかこの言語交流サイトを利用してアウトプットを増やしたいと考えています。

(写真)

1. 川口の日本語教室で知り合い9年ぶりに中国で再会。臨済の王羲之公園
王羲之はこの池で筆を洗い。池が黒くなったと言われている。



2. ネットの言語交流サイトと知り合った中国の方と交流



3. 散髪は大学の構内の理髪店で。25元(500円)

